

(別紙4(2))

事業所名 あいの街富士川

作成日: 平成 28 年 2 月 1 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者のかかりつけ医がそれぞれなため看取りなどの協力について今一度確認する。	御家族と話し、主治医の統一を進めていく。	1月中に主治医の統一完了。夜間帯は救急搬送を行う。	0ヶ月
2	35	訓練や救命講習を受けていないものがないようにする。	2回の防災訓練と救命講習に全員が参加。	28年度は2回の防災訓練と一定人数のスタッフの希望があれば救命講習も実施可能ということでスタッフ全員の受講を行っていく。	12ヶ月
3	45	換気扇の垢は感染症の時期に入る前に除去し、今後も定期清掃行う。	常に清潔な状態を保つ。	衛生管理表をを有効活用し、掃除も確実に行っていく。体制作りをする。	12ヶ月
4	48	利用者の作った作品などを施設内だけでなく、外部に広める。	展示場所を確保し、外部へのアピールと利用者への刺激、意欲を増やす。	施設周辺に、まちづくりセンターや学校など、多く隣接しているので展示場所を提供を訪ねる。確保。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。